

今宮中学校が

平成30年度

「校長経営戦略支援予算 加算配布校」

に選定されました！

取り組み 「プレイヤーズファースト」による部活動体制の再構築

本校の現状と取り組みの必要性



本校は、「プレイヤーズ・ファースト」の精神に則り、すべての児童・生徒にとって、達成感が得られ、喜びと生きがいの場となる部活動の構築を進めている。また、本校は施設一体型小中一貫校の特性を生かし、小学校5年生から部活動に参加できる体制をとっている。

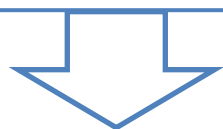
しかし、昨年度の状況をみると、部活動に参加している児童・生徒の達成感は感じられるが、残念ながら全体的な参加率は高いとはいえない。学校周辺の状況をみると、放課後の遊び場や児童・生徒が過ごす場も少ない現状も鑑み、より多くの児童・生徒が望む部活動の発足が望まれた。

本校の部活動指針には、部活動の存続（廃部・新設等）について、施設一体型小中一貫校の特性を生かし、本校児童・生徒が健全に取り組める部を、校長のマネジメントにより計画的に再編成すると定めている。その指針に基づき、平成29年度より3年計画で部活動の再編成計画に取り組むことにした。

平成29年度は、児童・生徒にアンケートをとり、その結果を今年度の部活動編成に反映させた。

今回、校長経営戦略支援予算 加算配布を以下のように活用する。

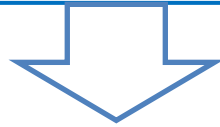
1 新設部活動の活動のための環境整備！



【予算申請内容】

バスケット・スタンド（移動式N型）及び組み立て費、防護パット
ポイントマーカー・フィールドパウダー

2 安全な活動に向け、熱中症予防の環境整備！



「大阪市部活動指針～プレイヤーズファースト～」には、学校組織として安全な教育環境実現のため努力を重ねることが必要ですと記載されています。また、校長は通知している「体育・スポーツ活動における事故防止について」を周知徹底し、部活動における事故の防止に努めること。とりわけ、熱中症等の予防に細心の注意を払うこと。AED の使用方法や心肺蘇生法等の安全教育に関する校内研修を年間指導計画の中に位置づけ、計画的に実施すること。生徒に対する安全教育は防災教育や応急処置等の保健指導を通して、日常的に、継続的に実施することと明記されています。

昨年度、心肺蘇生トレーニングキットを購入し、教職員だけでなく全生徒も AED の使用方法や心肺蘇生法等について学んだ。これらは、毎年継続して取り組んでいく計画をしている。今年度は、さらに、熱中症対策も強化していきたいと考えている。

【予算申請内容】

製氷機